

奈良県肝炎対策ガイドライン 改正の概要

- ◎数値目標の指標及び目標値を見直し
- ◎国指針に沿って項目・構成を再編

目次（現行）

- 第1 奈良県肝炎対策ガイドラインについて
 - 1 趣旨・位置づけ
 - 2 進行管理
 - 第2 奈良県の「肝炎」を取り巻く現状
 - 1 肝炎
 - (1) B型肝炎・C型肝炎患者数について
 - (2) 肝炎ウイルス検査（検診）について
 - 2 肝がん
 - (1) 肝がんの罹患の状況
 - (2) 肝がんによる死亡の状況
 - 3 肝炎医療提供体制の状況
 - (1) 肝炎医療提供体制
 - (2) 肝疾患相談センター
 - 第3 肝炎対策のめざすところ
 - 第4 個別施策
 - 1 肝炎予防
 - 2 肝炎の早期発見
 - 3 肝炎の重症化予防
 - 4 肝炎の治療促進
 - 5 人材育成
 - 6 肝炎患者への支援
 - (1) 相談支援
 - (2) 情報提供
- 参考資料



目次（改正案）

- 第1 趣旨・位置づけ
- 第2 現状と課題
 - 1 肝炎と肝がん
 - 2 肝炎ウイルス検査
 - 3 肝炎の重症化予防
 - 4 医療費助成
 - 5 肝炎医療提供体制
 - 6 奈良県肝炎医療コーディネーター
 - 7 奈良県肝疾患相談センター
 - 8 肝炎予防・普及啓発に関する取組
- 第3 個別施策
 - 1 感染予防
 - 2 肝炎ウイルス検査の受診勧奨と検査陽性者に対する受診勧奨
 - 3 肝炎医療を提供する体制の確保
 - 4 肝炎の予防及び肝炎医療に関する人材の育成
 - 5 肝炎に関する啓発及び知識の普及並びに肝炎患者等の人権の尊重に関する事項
- 第4 数値目標

スケジュール

令和5年 11月～12月上旬	12月中旬		令和6年 1月上旬～中旬	1月29日	4月1日
本文案作成	第1回肝炎対策推進協議会（書面）にて協議	奈良県肝炎治療特別促進事業認定協議会に意見照会	意見反映・修正	第2回肝炎対策推進協議会にて協議	施行

目標値見直し（案）

目標（改正案）

	指標	基準値	目標値 (令和8(2026)年)
全体目標	肝及び肝内胆管がん75歳未満年齢調整死亡率	3.0%(R3)	前年より減少
重点目標	市町村実施の肝炎ウイルス検査で陽性となった人が初回精密検査を受検する割合	68.2%(R4)	100%
	県・市町村における肝炎ウイルス検査（診）の3ヵ年累積受診者数	B型肝炎 18,873名 C型肝炎 18,875名 (R2年度～R4年度)	B型肝炎 22,000名 C型肝炎 22,000名 (R6年度～R8年度)
	全市町村に肝炎医療コーディネーターを設置	32市町村 (R5)	39市町村

目標（現行）

	指標	基準値	目標値
最終目標	肝がん罹患率 (年齢調整罹患率：10万対)	16.55 (H25)	15.2 (全国)
個別目標	市町村のB型肝炎ワクチンの予防接種率	73.4%	95%
	県・市町村における肝炎ウイルス検診受診者数	B型 4,688(H28) C型 4,688(H28)	B型 13,000人 C型 13,000人
	初回精密検査受診率	47%	100%
	全市町村の肝炎医療コーディネーターの有無	32市町村 (R5)	39市町村
	相談件数	164件 (R3)	1,000件